

北海道からクラウド活用で企業の先端ビジネス環境を支援

株式会社キットアライブ・内田みさとさん

2016年に創業し、北海道を拠点にクラウドシステムを活用した数々のサービスを提供するITベンチャー、株式会社キットアライブ。働き方や人材についての課題、今後の展望などについて、取締役管理部長の内田みさとさんにお話を伺いました。

■会社概要・御社の特徴について教えてください

2016年に設立し、2022年9月に札幌証券取引所アンビシャスに上場しました。Salesforceというクラウドシステムの導入時における設計・開発・保守のワンストップサービス、SaaS型製品販売企業向けの技術検証・開発・公開・運用支援サービスなどを行っています。業界・業種にかかわらず、いろいろなお客様とお付き合いがあるのが弊社の特徴です。

■内田様は以前、東京で勤務されていたとのことですが、北海道企業との仕事の取り組み方に違いを感じたことはありますか。

ビジネスに関するスピード、例えば、意思決定や新しいことへの取り組みへのスピード感は若干違うかもしれません。弊社はITベンチャーなので、スピード感を重視していますし、あまり違いを感じたことはないですね。

■人材不足を感じることはありますか？また、どのような人材を求めていますか？

エンジニアの人材不足は感じています。もっとエンジニアがいれば、さらに多くの仕事をお引き受けできるのに…と残念に思うこともあります。

2020年～2023年のはじめの頃までは、感染症を予防するために完全在宅勤務としていましたが、春以降は出社とリモートのハイブリットワークを導入しています。対面とリモートの両立を目指しているため、会社に出社できる範囲、札幌近郊にお住まいの方を採用したいと考えています。採用職種は、主にSalesforceのエンジニア職ですね。クラウドなど新しい情報を自ら取り入れて、自己研鑽に励むことができる方、素直に周囲の情報を吸収し、柔軟に取り入れることができる方、失敗を糧にし、成長するために自律した行動がとれる方と一緒に仕事をしたいと思っています。

■外部人材の導入についてはどのように考えていらっしゃいますか？

企業からITエンジニアを派遣していただくことはありますが、フリーランスのエンジニア

に入ってくださいことはありません。お客様のビジネスの根幹にかかる情報を受け取ってシステム開発を行うという業務の性質上、情報セキュリティの観点から外部人材の活用は難しい場面が多いです。

ただし、社員の副業については、同業以外のお仕事に限り認めています。社員のスキルアップや地域貢献につながる副業なら、弊社としても応援したいと思っています。

■将来の展望について教えてください

北海道でキャリアを身に着ける場として魅力的な企業が少ないなか、「キットアライブならできるのでは」という期待感をもって入社される方が多くいらっしゃいます。期待にお応えできるように、より多くのお仕事を受注できる体制が必要です。今後も会社の規模を拡大し成長し続けていきたいと思っています。

【企業 HP】 <https://www.kitalive.co.jp/>